

ふくしの宅配便

～この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けています～



6月17日（水）、梅雨の晴れ間に、伯耆町老人クラブ連合会（愛称：ふれあいクラブ伯耆）女性委員会の皆さんにより、岸本保健福祉センターと溝口福祉センターの入り口に暑さに強いペンタスの花を植えていただきました。

ペンタスの花言葉は、「願いがかなう」だそうです。作業に参加された女性委員の方皆さんコロナ感染症予防のためマスク姿でしたが、花言葉のとおり早くコロナ禍がおさまるように願ってやみません。

令和元年度事業報告	2
令和元年度決算報告、新監事及び評議員の紹介	3,4
ふくしの集い、福祉教育	5
生活福祉資金貸付制度 特例貸付実施のご案内	6
地域の福祉活動紹介	7
寄付者御芳名、マスク回収報告、健康増進事業サービスの提供について	8

- 本所** 伯耆町大殿1010（岸本保健福祉センター内） TEL 0859-68-4635 FAX0859-68-4634
 [生活困窮者自立支援事業専用ダイヤル] TEL 0859-21-0608
 [フィットネス&スタジオ パル] 直通 TEL 0859-68-4811
 小規模保育所こどもパル 伯耆町大殿1081-7 TEL/FAX 0859-39-8211
- 岸本支所・通所介護事業所・居宅介護支援事業所**
 伯耆町大殿1030-1(岸本老人福祉センター内) TEL 0859-68-3781 FAX 0859-68-4588
 [通所介護事業所] 直通TEL 0859-68-3706 [居宅介護支援事業所] 直通TEL 0859-68-5200
- 溝口支所・通所介護事業所・訪問介護事業所**
 伯耆町溝口281-2（溝口福祉センター内） TEL 0859-63-0666 FAX 0859-63-0660
- みぞくちテラス**
 伯耆町溝口647（役場分庁舎4・5階） TEL 0859-62-7110

令和元年度 伯耆町社会福祉協議会 事業報告

【事務局関係(会費、募金、寄付金)】

社協会員、会費

項目	会員数(件)	会費額
一般	2,536	2,536,000円
特別	26	235,000円
賛助	4	12,000円
合計		2,783,000円

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金

項目	戸別募金額	その他募金	合計
共同募金	1,509,950円	142,160円	1,652,110円
歳末たすけあい	542,559円	70,038円	612,597円
合計	2,052,509円	212,198円	2,264,707円

その他は、職域、イベント、学校など

寄付金

香典返し	見舞返し	一般寄付	寄付金合計
1,940,000円	50,000円	164,210円	2,154,210円

祭壇貸出し

祭壇使用件数
4件

【地域福祉関係】

愛の輪運動事業

福祉委員設置：岸本地域36, 溝口地域49集落 計138人		ふれあいサロンの開催、高齢者の見守りや地域福祉の連携強化のため、福祉委員を設置 ※中止は新型コロナウイルス感染拡大予防のため。
福祉委員研修会	1回目 47人 2回目 中止	
愛の輪運動推進会議	中止	

ボランティア推進事業

福祉教育	5回、95人	小学校等での車椅子・高齢者疑似体験、その他交流事業など
ふくしの集い	105人	講演会、防災グッズ展示コーナー、シナプソロジー体験
夏休みボランティア体験、交流	119人	4事業を岸本保健福祉センター等で開催
手話教室	延べ120人	手話サークル活動支援
ボランティアセンター 個人登録ボランティア活動 広報誌「ボランティアセンター便り」	延べ337人 1回	認知症予防教室ボランティア、福祉施設ボランティア 全戸配布

日常生活用具貸与事業

緊急通報用電話	17件	緊急用の電話機の設置
車椅子貸与	40件	通院等の短期的な貸出、学校の授業等への貸出

さわやか福祉事業

福祉地域座談会	26集落	住民252人、民生委員20人、社協75人	社協事業PR、集落ごとにテーマを決めて意見交換会
配食サービス	180回	食数3,363食	独居高齢者等を対象に安否確認を含めた弁当配布(週2回)
実りの会	5回	97人	独居高齢者を対象に、町内外への研修、買い物、交流会の実施
緊急カード	通年	24枚(新規)	令和2年4月1日現在の発行累計573枚
友愛訪問	R2.1~R2.3	訪問実施164人	社協で把握している独居高齢者宅を訪問
困窮時食料支援事業	通年	5回	食料に困った方に対する食料支援
災害時における支え愛 地域づくり推進事業		6集落	集落によるマップ作成、災害時対策

【介護サービス関係】

※自立支援関係は備考欄を参照

事業名	所在地等	利用人員	延利用者数/年	備考
居宅介護支援事業	岸本支所	141.3人/月	1,695人	訪問調査：46件/年
通所介護事業	岸本支所	24.7人/日	7,670人	自立支援関係：304人/年
	溝口支所	23.1人/日	7,133人	自立支援関係：273人/年
訪問介護事業	溝口支所	674.5回/月	8,094回	身障居宅関係：893回/年 移送サービス関係：290回/年

【受託事業】

事業名	回数等	利用者数等	備考
認知症予防教室	110回	1,439人	5教室(岸本2教室、溝口教室、二部教室、日光教室)
シニアパワーアップ教室	24回	延べ197人	
生活困窮者自立支援事業	新規相談11件	事業利用7件	支援実績 延べ260件
福祉サービス利用援助事業	随時	契約1件	支援実績 延べ28件

【健康増進事業】

令和2年3月現在

事業名	会員在籍数			計	備考
フィットネス&スタジオ パル	成人435人	ジュニア19人	キッズ19人	473人	年間来館者延べ35,230人
みぞくちテラソ	テラソ会員		133人	160人	年間来館者延べ4,354人 利用者7.6人/1日
	ワーキング会員		27人		

【小規模保育事業】 入所児童の状況(定員19人) 令和2年3月現在

0歳	1歳	2歳	計
6人	6人	6人	18人

令和元年度伯耆町社会福祉協議会決算報告

(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

資金収支決算内訳

(単位：円)

収入内訳		決算額	支出内訳		決算額
会費収入		2,783,000	法人運営事業		15,531,197
寄付金収入		2,224,210	事務局運営事業		51,425,271
経常経費補助金収入		57,905,082	岸本老人福祉センター運営事業		1,064,942
受託金収入		42,784,187	たすけあい寄附金事業		2,154,210
事業収入(利用料)		36,699,891	愛の輪運動事業		998,572
貸付事業等収入		25,500	日常生活用品貸与事業		227,688
介護保険事業収入		153,389,362	ボランティア推進事業		715,527
障害福祉サービス等事業収入		8,081,460	さわやか福祉事業		4,156,825
受取利息配当金収入		15,984	社会福祉資金貸付事業		0
その他の収入		2,045,136	葬儀用祭壇貸出事業		23,728
積立資産取崩収入		10,954,480	生活福祉資金貸付事業		190,000
施設整備等収入		147,020	福祉サービス利用援助事業		212,965
拠点区分間・事業区分間繰入金収入		9,817,031	生活困窮者自立相談支援事業		5,824,973
前期末支払資金残高		138,799,374	共同募金配分金事業		1,028,658
			高齢者ワーキングコミュニティ事業		809,898
			町受託事業		13,196,112
			介護保険事業		168,180,087
			障害福祉サービス事業		7,730,148
			小規模保育事業		22,953,453
			健康増進事業		35,928,467
			当期末支払資金残高		133,318,996
計		465,671,717	計		465,671,717

令和元年度 貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：円)

借方				貸方			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
1.流動資産	161,328,482	174,671,186	△ 13,342,704	1.流動負債	37,212,931	45,795,264	△ 8,582,333
2.固定資産	272,921,494	285,046,737	△ 12,125,243	2.固定負債	14,119,986	19,059,857	△ 4,939,871
基本財産	175,800,632	181,782,023	△ 5,981,391	負債の部合計	51,332,917	64,855,121	△ 13,522,204
その他の固定資産	97,120,862	103,264,714	△ 6,143,852	1.基本金	2,000,000	2,000,000	0
				2.国庫補助金等特別積立金	140,485,726	145,943,988	△ 5,458,262
				3.その他の積立金	67,065,296	72,950,919	△ 5,885,623
				4.次期繰越活動収支差額	173,366,037	173,967,895	△ 601,858
				純資産の部合計	382,917,059	394,862,802	△ 11,945,743
資産の部合計	434,249,976	459,717,923	△ 25,467,947	負債及び純資産の部合計	434,249,976	459,717,923	△ 25,467,947

事業活動計算書

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	2,783,000	2,826,000	△ 43,000
	寄附金収益	2,224,210	2,342,777	△ 118,567
	経常経費補助金収益	57,905,082	57,072,710	832,372
	受託金収益	42,784,187	39,576,765	3,207,422
	事業収益	36,699,891	33,741,640	2,958,251
	介護保険事業収益	153,389,362	165,982,862	△ 12,593,500
	障害福祉サービス等事業収益	8,081,460	9,924,620	△ 1,843,160
	サービス活動収益計(1)	303,867,192	311,467,374	△ 7,600,182
	費用			
人件費	236,180,507	234,869,562	1,310,945	
事業費	55,920,146	54,854,894	1,065,252	
事務費	12,108,285	11,737,636	370,649	
共同募金配分金事業費	1,028,658	942,435	86,223	
分担金費用	10,000	50,000	△ 40,000	
助成金費用	1,383,000	1,312,000	71,000	
負担金費用	395,980	408,860	△ 12,880	
減価償却費	10,926,700	10,756,848	169,852	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 5,458,262	△ 5,825,018	366,756	
サービス活動費用計(2)	312,495,014	309,107,217	3,387,797	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 8,627,822	2,360,157	△ 10,987,979	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	15,984	22,087	△ 6,103
	その他のサービス活動外収益	2,045,136	1,225,854	819,282
	サービス活動外収益計(4)	2,061,120	1,247,941	813,179
	費用			
支払利息	67,788	67,788	0	
サービス活動外費用計(5)	67,788	67,788	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,993,332	1,180,153	813,179	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 6,634,490	3,540,310	△ 10,174,800	
特別増減の部	収益			
	固定資産売却益	147,018		147,018
	その他の特別収益		2,761,780	△ 2,761,780
	特別収益計(8)	147,018	2,761,780	△ 2,614,762
費用				
固定資産売却損・処分損	9	3	6	
特別費用計(9)	9	3	6	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	147,009	2,761,777	△ 2,614,768	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 6,487,481	6,302,087	△ 12,789,568	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	173,967,895	191,922,480	△ 17,954,585
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	167,480,414	198,224,567	△ 30,744,153
	基本金取崩額(14)			
	基金取崩額計(15)			
	その他の積立金取崩額(16)	5,885,623	26,186,328	△ 20,300,705
	その他の積立金積立額(17)		50,443,000	△ 50,443,000
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	173,366,037	173,967,895	△ 601,858

監事及び評議員変更のお知らせ

監事と評議員について変更がありましたのでお知らせ致します。

○監事 (前任) 勝部 晴美 (新任) 勝部 安弘(遠藤)
 ○評議員 (前任) 木村 利郎 (新任) 住田 浩平(池田)

任期 令和3年度定時評議員会の終結の時まで(前任者の残任期間)

令和2年度「ふくしの集い」は中止します。

今回の集いでは講演講師として、大阪府豊中市社協の勝部麗子さんを予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響に伴い、ご本人様より辞退の申し出があり、9月に予定していた今年度の「ふくしの集い」は、やむなく中止することといたしました。

勝部麗子さんは、第1号のCSW(コミュニティーソーシャルワーカー)として、地域住民の力を集めながら数々の先進的な取組みに挑戦され、その活動は国や全国の社協の地域福祉モデルとして拡大展開されています。またNHKドラマ「サイレント・プア」のモデルであり、「プロフェッショナルの流儀」などにも出演されました。

来年度の集いではぜひお越しいただきたいと思っております。

夏休みふくし体験交流事業の縮小について

小中学生の夏休み期間に開催しています「夏休みふくし体験交流事業」につきまして、新型コロナウイルス感染予防対策のため事業縮小とし、**クッキーづくり体験**の1事業のみの開催といたしました。

例年実施するその他3事業(陶芸教室・車いすバスケ体験・盲導犬教室)全てにとっても多くの生徒・児童の皆さんにご参加いただいております職員一同、非常に残念に思っています。何卒ご理解の程よろしくお願いいたします。

なお、日程及び申込方法等につきましては溝口公民館より各学校を通して連絡がありますのでご確認ください。

福祉教育資材の整備について

これまで小中学生の福祉教育資材としてきました『高齢者疑似体験キット』に加え、下記2種類の資材を新規整備しました。高齢者疑似体験とはまた違った身体の状態を体験し・感じる・考える・周りには自分たちには何ができるかなど福祉について考える『**きっかけづくり**』の向上につなげたいと思います。

福祉教育や研修会等にご活用下さい。

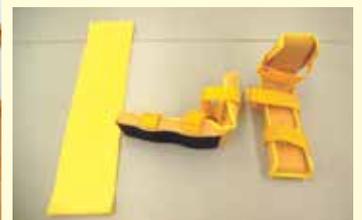
(本会職員が出張して対応します。)

- ・片麻痺セット：2組
- ・妊婦さん体験キット：2組

(問合せ先) 電話 社協(本所) 68-4635



新規整備しました!



新型コロナウイルス感染症の影響による**収入減**でお困りの方へ

一時的な生活資金の貸付を利用できます 生活福祉資金貸付制度 特例貸付実施のご案内

社会福祉協議会では、低所得世帯等に対して生活費等の必要な資金の貸付や生活相談を行う「生活福祉資金貸付制度」を実施しています。

このたび、この制度の対象を**新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯にも拡大**し、休業や失業等により生活資金でお困りの方を対象に**特例貸付を実施**します。

詳しくは、伯耆町社会福祉協議会へお問い合わせください。

休業された方の世帯向け（緊急小口資金）

対象者

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、**休業等により収入の減少**があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

- 据置期間 1年以内
- 償還期間 2年以内
- 利子・保証人 無利子・保証人不要
- 貸付額 10万円以内（一定の場合は20万円以内となります）

- ① 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患等がいる
- ② 世帯員に要介護者がいる
- ③ 世帯員が4人以上いる
- ④ 世帯員に子の世話をを行うことが必要となった労働者がいる（休校・風邪症状で休む等）
- ⑤ 個人事業主の方



失業された方等の世帯向け（総合支援資金）

対象者

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、**失業等**により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

- 据置期間 1年以内
- 償還期間 10年以内
- 利子・保証人 無利子・保証人不要
- 貸付額 2人以上世帯・・・月額20万円以内
- 単身世帯・・・月額15万円以内
- 貸付期間・・・原則3カ月以内



問合せ先 伯耆町社会福祉協議会

68-4635

～地域の福祉活動～

5月号に続き、地域の福祉活動をご紹介します。今後もシリーズとし掲載いたします。

○大坂 しょうわ かい (笑話会)



皆さんでナツメロを歌っています。

大坂には以前は婦人会、現在は女性会がありますが、世代交代で婦人会を卒業した者が集まってこの「笑話会」を構成しています。

「大坂・笑話会」の由来は、会員が昭和生まれの集まりで、昭和にちなんで話して笑う会、すなわち「笑話会」と名づけました。

私達のサロンは、冬の寒い時期に家に居てもつまらないということで1月から3月に集中して開催しています。回

数は3～4回程度で、メンバーは60代、70代、80代の女性ばかり7人～8人です。時々、福祉委員の方にも参加していただいています。一番の目的は3月上旬に開催される「日光ふるさとまつり」に出す作品作りです。午前9時半頃から集まり、昼食をはさんで午後4時頃終了のパターンです。1月に集まった時は、お茶とお菓子を頂きながら、「元気だった」「どげしちよった」と話が止まりませんでした。その後、取り寄せたお弁当に、それぞれの家で作った漬物、煮物等で昼食をとり、食後にはメインの作品作り。休憩をしながらゲームやハーモニカに合わせて童謡やナツメロを大きな声で歌います。年に1回～2回は社協職員に来てもらい、お話やレクリエーションをしていただいています。

課題は、もっと多くの方に参加してほしいということです。特に、男性陣の参加を大いに歓迎します。

○こしがが丘

こしがが丘は団地がつくられた昭和49年9月には十数軒の世帯でしたが、令和2年には200世帯を超えています。新しい住宅地に様々な地域から住まいされた方々も年月を経て高齢となられ、集落の高齢化や空洞化が進んでいます。ここ数年は若い世代の世帯が増え、子供たちの人数も増えて賑やかになってきましたが、集落では高齢化と独居世帯も増えつつあり、向こう三軒両隣が支え合って生活することが必要になってきたと感じます。

～主な集落活動～

支え合い事業・・・高齢で独居の方を対象に、駐在所の方、生活支援コーディネーター、社会福祉協議会職員をお招きし、昼食を調理して食事をしながら懇談会を年2回開催しています。

世代間交流・・・子供たち(小学生)との交流として年一回、餅つきをしています。子供たちとお餅を丸め、その後一緒にお餅をいただいています。

健康運動教室(おやまの健康サロン、まめまめクラブ)・・・毎月交互に行い、運動の後に茶話会を開き交流を深めています。

生きいき講演会・・・交通安全や健康長寿などの話題で、年2回開催しています。

ふれあい総作品展・・・毎年5月に2日間、子供たちも含めて開催をしてふれあいを楽しんでいます。

こしがが丘西側のポケットガーデン・・・周辺を一斉作業で整備を年3回、花の植替え作業は緑の募金事業交付金を利用し、秋春の年2回行っています。



支え合い懇談会



生きいき講演会

ご寄付ありがとうございました

令和2年5月1日～令和2年6月30日



森 田 茂 宏 様 (大 内)	見舞返として	大 谷 み ど り 様 (大 山 町)	松 本 義 政 様 (富 江)	船 橋 哲 也 様 (坂 長)	安 田 收 様 (福 吉)	松 原 美 延 様 (久 古)	渡 辺 透 様 (吉 長)	本 庄 英 樹 様 (添 谷)	河 本 隆 之 様 (こ し き)	妹 尾 順 司 様 (小 町)	平 田 洋 子 様 (み ど り)
-----------------------------------	--------	---	-----------------------------------	-----------------------------------	------------------------------	-----------------------------------	------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------	--

香典返として



マスクの寄付 ～ご協力ありがとうございました～



6月1日から30日までの間、政府支給布マスクなどのマスク回収箱を町内11か所に置かせていただきました。皆さまからのご協力で、合計562枚のマスクが集まりました。高齢の方や障がいのある方、介護施設などマスクを特に必要とされる方のために活用させていただきます。

「フィットネス&スタジオ パル」 「みぞくちテラソ」

◆サービスの提供について

新型コロナウイルス感染予防対策とし、スポーツジムである「フィットネス&スタジオ パル」「みぞくちテラソ」については令和2年4月20日～令和2年5月6日(水)を休館いたしました。5月7日から営業再開しましたが、予断を許さない状況は続いています。「新型コロナウイルス感染予防及び拡散防止」に関し施設でのガイドラインを設け(検温・換気・消毒体制、スタジオレッスンの制限等)安全に配慮し、お客様にも協力を賜りながら営業再開をさせていただいています。今後、新型コロナウイルス感染症拡大の状況による運営体制等の変更については、ガイドラインを通してお伝えします。ガイドラインは、伯耆町社会福祉協議会ホームページ「健康増進事業」内各事業所のページでご確認いただけます。



建物の構造上、窓が多く十分な換気を行えます。

◆その他

今年度から、伯耆町役場の委託を受け、介護予防・運動機能向上を目的とした水中運動教室をパル プラスオン 温泉施設内プールにてフィットネス&スタジオ パル トレーナーが実施しています。